

作成日：2017/5/29 作成者：TKCシステム開発研究所

空白科目が使用されている例

資金収支計算書				事業活動計算書			
コード	大区分	中区分	小区分	コード	大区分	中区分	小区分
7510	(空白科目)			4510	(空白科目)		
7520		(空白科目)		4520		(空白科目)	
7286			(空白科目)	4284			(空白科目)
7287			(空白科目)	4285			(空白科目)
7288			(空白科目)	4286			(空白科目)
7530		(空白科目)		4530		(空白科目)	
7289			(空白科目)	4287			(空白科目)
7291			(空白科目)	4288			(空白科目)
7540		その他の事業収益		4540		その他の事業収益	
7292			補助金事業収入(その他)	4289			補助金事業収益(その他)
7629			補助金事業収入(公費)(その他)	4412			補助金事業収益(公費)(その他)
7631			補助金事業収入(一般)(その他)	4413			補助金事業収益(一般)(その他)
7293			受託事業収入(その他)	4291			受託事業収益(その他)
7632			受託事業収入(公費)(その他)	4414			受託事業収益(公費)(その他)
7633			受託事業収入(一般)(その他)	4415			受託事業収益(一般)(その他)
7294				4292			
7295			その他の事業収入(その他)	4293			その他の事業収益(その他)

名称が設定されている小区分科目に残高がある場合、大区分、中区分科目が空白のまま計算書類が作成されています。

このままの場合、財務諸表等電子開示システムで残高ファイルを取込めません。大区分、中区分科目に名称を設定してください。